

# 主任者 コーナー

## 放射線群書類従（第1回）

### 放射線安全取扱部会広報専門委員会

#### 1. 企画趣旨

福島第一原子力発電所事故以来、様々な放射線関連の本が出版されているが、内容は玉石混漚であり、すべてを読破できるわけではない。勉強熱心な放射線取扱主任者のために、多様な放射線に関する書籍を広報委員会で分類を行うことを試みた。推薦すべき本はもちろんであるが、できれば目的に合致していなさそうな本も取り上げて視点を広げてみたい。既に本誌では「本棚」のコーナーがあるが、ここでは簡便かつ大量に情報提供することを目的としている。また、書籍の分類を行って、一目で目的の書籍を主任者が探し出せるようにする。本企画は、第27期の広報専門委員に加え、前26期の方々にも多大な協力を得て現在進行中である。書籍によっては評価者が重複し、評価が分かれるケースもあるが、その場合もすべての書評を紹介したいと考えているのでお許しいただきたい。まず第1回では、原発事故後に発刊された書籍を中心に上げる。

#### 2. 評価方法

主任者がどのような目的で書籍を探しているかの視点に立って、以下の6項目について評価する。なお、評価自体は広報専門委員の主観で

ある。

#### 【◎ ○ △ — の4段階評価】

- ① 専門家向け：放射線取扱主任者等の専門知識を持った方々に向いている内容
  - ② 教育訓練：放射線業務従事者の教育訓練資料として使用可能な内容
  - ③ 一般人向け：一般の方々を読んでも理解可能な内容
  - ④ 科学的：内容に科学的な裏付けがある
  - ⑤ 放射線影響：放射線の人体影響についての話題がある
- ◎：非常に多い、とても向いている  
○：多い、向いている  
△：ある、多少触れている  
—：ない、評価対象外

企画の趣旨を踏まえて忌憚なく意見を述べさせていただきますことをご容赦いただきたい。

#### 3. 寸評

書籍の内容全体が分かるように、2~3行の寸評を記載する。こちらも評価と同様に専門委員の主観である。“御用コーナー”などと評されることのないよう読者に役立つ情報をまとめた。

## 主任者 コーナー

「内部被曝の真実」 著者：児玉龍彦 幻冬舎 2011年9月10日初版

新書判・165頁・756円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	○	△	○	○	○

寸評：東京電力福島第一原子力発電所事故後に、著者が経験したことや話したことが記載されている。内容も実体験を具体的に記述した形式となっている。ただし、たとえ国会での発言であっても、一研究者としての見解も含まれていることに留意しながら読み進める必要がある。(A.S.)

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	△	△	○	○	◎

寸評：著者が衆議院厚生労働委員会において参考人として述べた意見と質疑応答の記録が主。測定に関する技術的な面、注目している文献の扱いにはやや疑問を感じるが、著者の医師として子供を守りたいという熱い思いが伝わる。(Y.U.)

「放射線とのつきあい」 著者：岡野眞治 かまくら春秋社 2011年10月11日初版

四六判・128頁・1,050円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	○	△	◎	◎	○

寸評：現在も第一線で仕事をしている著者の60年以上にわたる“放射線とのつきあい”を、環境放射線測定を中心に紹介している。航空機やバイク、キャリーケースに収納する機器の開発と応用が独特。(Y.U.)

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	◎	◎	○	◎	◎

寸評：NHKのシリーズ番組「ネットワークでつくる放射能汚染地図」で福島での測定が紹介された著者。“はかること”からすべてが始まる、とする著者の解説の中には解析結果を社会に提供するという熱意が感じられる。一般の人には分かりにくい文章表現があるが、一歩進んで知りたい人や行政関係の人にも有益と思われる。(M.M.)

「福島 嘘と真実—東日本放射線衛生調査からの報告」 著者：高田 純 医療科学社 2011年7月  
第1版

A5判・90頁・1,260円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	○	○	◎	△	○

寸評：世界の核被災地を実際に訪問して調査してきた著者による福島レポート。放射線の危険度を独自の6段階評価で断定的に記載したり、わずかな実測値を代表値のように扱ったりするので少なからず抵抗を感じるし、次世代への放射線影響を過大に評価している部分もある。しかしながら、これらを差し引いたとしても実際に現地で調査したという事実は一般には説得力を持つであろう。(Y.I.)

「世界一わかりやすい放射能の本当の話」 著者：青山智樹ほか 宝島社 2011年4月20日初版

A5判・95頁・500円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	△	○	◎	○	△

寸評：放射能・放射線の基礎について分かりやすく記述されている。ただし、防護対策の部分において科学的根拠がなく記述されている部分もあり、鵜呑みにするのは危険である。(S.H.)

「放射能と理性 なぜ『100ミリシーベルト』なのか」 著者：ウェード・アリソン 徳間書店 2011年7月29日初版

四六判・270頁・1,575円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	◎	△	△	○	○

寸評：著者はくりかえし啓蒙、教育、理解の重要性と必要性を述べているが理論を構築するだけでなく、それを理解、納得させるために何を行ってきたのか。著者の考えでは合理的だということ、皆が必ずしも合理的だと受け止めるわけではない。著者の主張はインパクトはあるが、100ミリシーベルトであろうと何だろうと講演を行って壇上から理論を語るだけでは、住民の理解や信頼は得られないのではないかと。(H.Y.)

## 主任者 コーナー

「緊急解説！ 福島第一原発事故と放射線」 著者：水野倫之ほか NHK 出版新書 2011年6月10日初版  
新書判・176頁・777円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	○	○	◎	△	△

寸評：NHK ニュース記者による解説本。報道に「ちょっと違うのではないか」と感じておられる方には是非お勧めしたい。震災ドキュメントと長年の取材を通じて、私たちが原子力と向き合うために理解しておかねばならないことが分かりやすく書かれており、それは実に視聴者目線であった。（A.K.）

「福島原発事故 放射線の不安や疑問に答えます」 著者：田邊 裕 文芸社 2011年9月15日初版  
四六判・244頁・1,365円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	○	○	◎	○	○

寸評：一般の方が質問しそうな内容を、一問一答形式で分かりやすく回答している。回答自体は模範的で単純化されているが、一般の方々には単純な方が分かりやすいであろう。数値も豊富に掲載されているが、主任者には、この簡略化された応答の更なる探求が求められる。質問は多岐にわたっているため、教科書的に扱える好著。（Y.Y.）

「誤解だらけの放射能ニュース」 著者：小島正美 エネルギーフォーラム新書 2012年1月27日初版  
新書判・231頁・945円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	◎	○	◎	○	○

寸評：今回の原発事故報道に対して、ニュースの裏側を読み解くとともに、いかに誤解を招いているかが分析されている。半分以上を、専門家との討論に割いており、“専門家への誹謗中傷”“涙の記者会見”“政府対応の問題点”等々、いろいろな裏側を見せられるとともに、考えさせられるものがある。これから我々がどうしていくべきかも含めて、大変参考になる書。今だからこそ読むべき一冊。（Y.Y.）

「原発報道とメディア」 著者：武田 徹 講談社現代新書 2011年6月17日初版  
新書判・255頁・798円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	◎	△	◎	○	—

寸評：メディアと社会の相関領域を研究対象とするジャーナリストによる、極めて冷静なメディア論。事故後の二値化と無邪気な正義感を振り回すに明け暮れるマスメディアの本質を突く。情報の取捨選択における重大な責任、公正公平を金科玉条とする正義の論理の功罪など、単に報道災害を糾弾するジャーナリストにはあり得ない視点だろう。(N.M.)

「正しく怖がる放射能の話」 監修：山下俊一 長崎文献社 2011年6月25日初版  
A5判・119頁・1,050円（税込）

対象	① 専門家向け	② 教育訓練	③ 一般人向け	④ 科学的	⑤ 放射線影響
評価	△	○	◎	◎	◎

寸評：一般の方々を対象に“正しく怖がる”をテーマに、放射線の基礎から影響まで分かりやすく解説している。科学的根拠を基にQ&A式で端的に事実が記述されている。専門家向けではないが、不安をやみくもにもたらさないことを冷静に伝えている。(K.O.)

日本アイソトープ協会図書 新刊のお知らせ

## 改訂9版

# 放射線障害の防止に関する法令 概説と要点 new

定価 2,100円 会員価格 1,890円（消費税込）

放射線障害防止法関係法令の要点を項目ごとにまとめた解説書。改訂9版では放射線汚染物の確認制度が導入され、放射化物が放射線障害防止法の規制対象に追加された2012年4月施行の法改正に準拠し、本文中の解説から巻末の付表まで内容を刷新しました。放射線取扱主任者試験の課目「法令」の学習テキストにも好適です。法令集とともにご活用ください。

<A5判・177頁・2012年11月発行>

ご購入は JRIA Book Shop にて → <http://www.bookpark.ne.jp/jria>